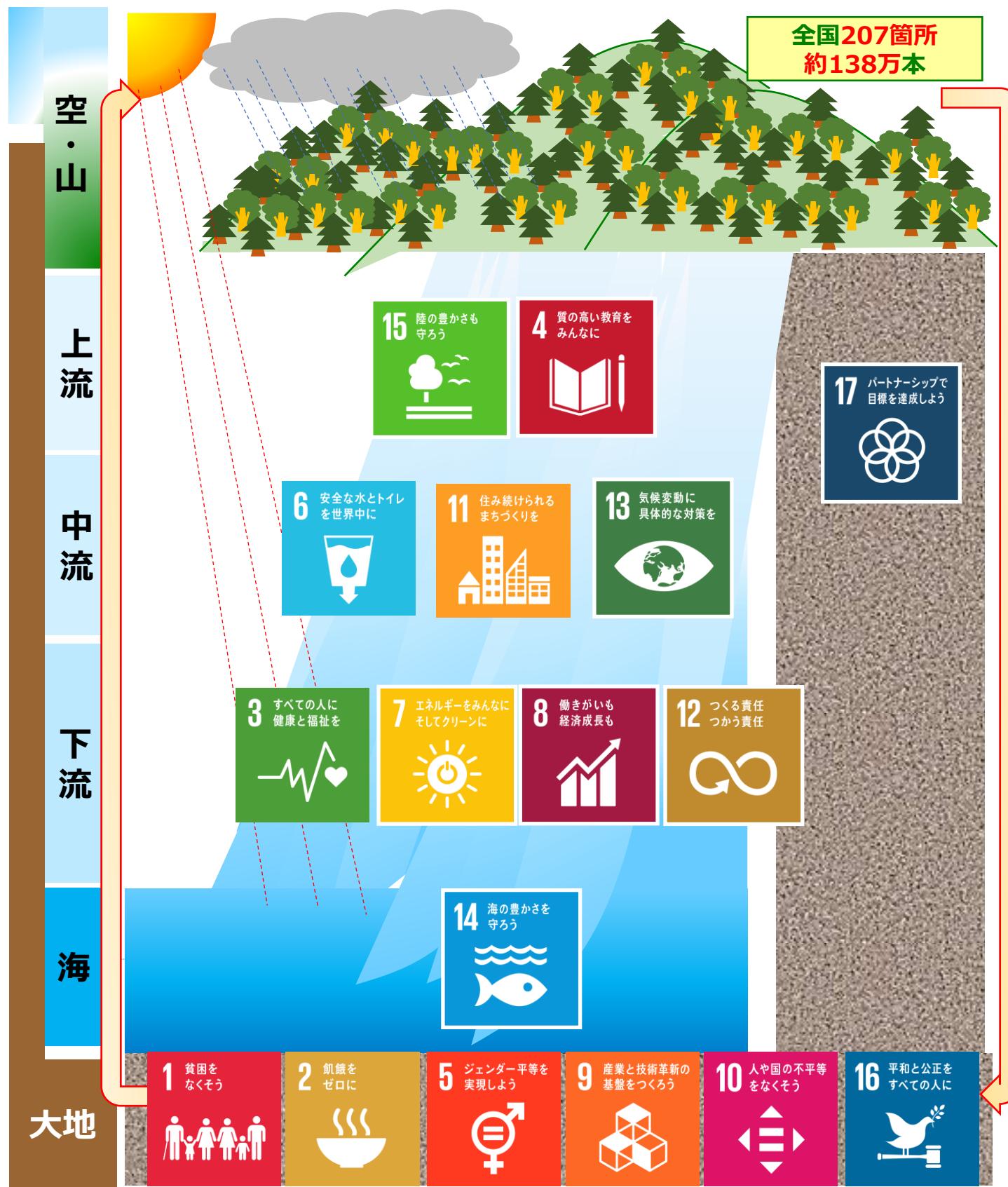


# 公益財団法人ニッセイ緑の財団のSDGsへの取組み

# SDGs(持続可能な開発目標)の主な取組み

## 財団事業の2本の柱

- 【森林づくり事業】**  
間もなく30年を迎える全国での森林づくり（全国207か所）、および更なる社会貢献を目指した**新規の森の拡大**
- 【森林を愛する人づくり事業】**
  - ・植樹/育樹ボランティア活動の全国での**継続実施**
  - ・“ニッセイの森”での活動
  - ・間伐材等を活用した“ニッセイの森”以外での活動



## 気候変動(災害緩和)への対応

- ・“ニッセイの森”の**環境貢献度**評価：年間**10,264万円**  
⇒継続的な森林づくりを行ってきた効果。陸の豊かさへの効果だけでなく**気候変動への対策(=災害の緩和)**といった効果が得られている
- ・適地適木を原則とした、多様な森林づくり：広葉樹占率37%  
**(環境や生物多様性に配慮した森林づくり)**

## 包摂性(誰一人取り残さない)を重視した事業展開

- ・**全年齢層**を対象としたイベント等の展開  
“ニッセイの森”の間伐材を使ったイベント等を通し、自然を楽しむ要素を取り入れ、**あらゆる属性(年齢、性別他)**の方々に向け**幅広く展開**
- ・「**学校の木のしおり**・**樹木名プレート** (“ニッセイの森”間伐材加工)」を寄贈し、設置、活用に関わった方々が、身近な自然に親しむ機会を提供

## 環境教育(SDGs達成のカギとなるESD)の推進

- ・**多様な教育機会の提供**
  - 全国の“ニッセイの森”での**体験教育**
  - 間伐材等を活用した**森林の恵みに触れる機会**の提供
  - **身近な自然に親しむ活動の機会**の提供
  - **オンライン**による**地域を越えた情報**の提供

特徴：①**全項目**を組み入れている ②財団事業との関連性度合いによって各項目を**階層化**(山、川(上流～下流)、海、大地) ③自然の仕組みに合わせて**循環**させている